

第2回鹿児島県における新しい農業教育推進のための検討会（報告）

1 第2回テーマ

「今後の農業高校充実に向けた取組」

2 日時

平成28年7月25日（月） 午後2時～午後4時

3 場所

県庁17階会議室（17-B-1）

4 議事内容

- (1) 今後の農業教育の充実に向けた取組
- (2) 意見交換

5 委員からの主な意見

(1) 教育内容

- 国内外の農業を取り巻く現状や課題を話してあげること、自分から現状を解決しようとするやる気スイッチを押してあげられるような機会を多くすることが大切
- 農業機械を生徒達自身で修理し使用していたが、このような生徒が農業法人で非常に役立つ。
- 食の安全に関する正しい知識を学ばせて欲しい。
- 農業は命を育む大切な産業である。小中学生に対して、地域農業の大切さや楽しさを教え続ける必要がある。

(2) 進路実現に向けた取組

- 高校入学時に目的意識の薄い生徒が増えているのではないか。卒業後の進路を分かりやすく示すなど、学びに対する意識付けを早い時期にするべきである。

(3) 教育環境

- 地域との連携においては、教員の企業研修の成果を生徒達に還元することや、地域協働による商品開発なども考えられる。
- 6次産業化を学べる学科を検討してもよいのではないか。
- 県外から、鹿児島に農業を学びに行きたくなるような魅力ある学校になればよいと考える。